

「COVID-19」研究会

総合人文科学研究センター研究部門
「COVID-19 を経験した社会の人文学」

2026 年度第 1 回研究会

COVID-19 と学校教育：

特別活動を通じたシティズンシップ教育への影響

日時：2026 年 6 月 4 日(木) 18:00 ～ 19:30

方法：Zoom を使用したオンライン開催

報告者：由井 一成

(本学招聘研究員

中央大学文学部非常勤講師)

COVID-19 のパンデミックは、学校教育にこれまでにない大きな変化をもたらしました。とりわけ 2020 年 3 月の全国一斉休校は、卒業式や入学式といった節目の行事をはじめ、学校生活の基盤そのものを揺るがす出来事となりました。感染拡大防止のためのさまざまな制限の中で、とりわけ深刻な影響を受けたのが、学級活動や学校行事、生徒会活動などから成る「特別活動」です。これらは単なる付加的な活動ではなく、協働や自治、公共性といったシティズンシップを実践的に育む重要な場でもあります。

付記：この研究会は公開で行われますので、どなたにもご参加いただけます。研究部門にご所属でない方は、6 月 4 日（水）までに阿比留久美研究室に参加希望をメールでお伝えください。URL をお届けいたします。 連絡先：阿比留久美研究室 (abiru93@waseda.jp)